

# 天才アート

法人事務所  
〒612-0835 京都市伏見区桃山紅雪町162番地

〒605-0811 四条・新道アトリエ  
京都市東山区小松町130番地 元新道小学校内

<http://tensai-art.com>

特定非営利活動法人

しょうがいしゃげいじゅつすいしんけんきゅうきこう  
障害者芸術推進研究機構



## 京都のアル・ブリュット



- ◎ 活動報告／ボランティア活動の今・・・・・・・・・・・・・・・・2面
- ◎ お知らせ／第二回展覧会について・トピックス／画材寄付受納・・・・・・・・2面
- ◎ 作品紹介ギャラリー・・・・・・・・・・・・・・・・3面
- ◎ 活動紹介／「やっほう！ギャラリー」展・鞆の津ミュージアムを訪ねて・・・・・・・・4面
- ◎ 季報掲載広告の募集について・・・・・・・・・・・・・・・・4面

「天才アート」とは、  
しょうがい  
障害のある人の優れた感性と表現力、そこから湧き出る独創的な作品に対してネーミングしたものです。

「エンペラーペンギン」 高畠晃平 画用紙5枚・クレパス (1,125×545)

## 活動報告

### ボランティア活動の今

今日は、当法人のボランティア活動の現状を紹介したいと思います。

当法人は、障碍のある人のアートを支援する目的のために、おおむね次のような活動があり、各々の全てにボランティアの力を必要としています。登録作家が作品を創る環境を整え、完成した作品をアーカイブ記録・保存し、作家別にポートフォリオ作品集を編集制作して、作家・作品を社会の皆様に広く紹介します。また、作品を例えば、Tシャツやバッグなどに商品デザイン化することも楽しい大切な活動です。最近のボランティアさんを紹介しますと、退職して社会貢献に尽くしたいと思いつかれた方は、自分の趣味（写真）を生かした作品の記録保存のための撮影に汗を流していただいています。一方、芸術系大学からは、二人の女子学生さんが、専門性を生かして商品デザイン化を嬉々としてプラン活動中です。又、この「季报」を編集・企画・管理を全面的にでもらっている方もボランティアさんです。初めて来る方も、事務所の戸棚の整理していただいた方もおられます。皆さん得意なことをしています。

「ボランティア」[Volunteer]：「自発的にある事業に参加する人。特に社会事業活動に無報酬で参加する人。」（大辞林より）

当法人は、多くのボランティアさんの力を必要としています。皆様の積極的な参加をお待ちしています。（当法人のホームページ、ボランティア登録フォームにアクセスして下さい。）

当法人理事長 松谷昌順



### お知らせ 第2回 展覧会について

天オアートミュージアム展2013を昨年の第1回展に引き続き、京都市中京区の『堀川御池ギャラリー』にて開催予定です。

### 天オアートミュージアム展 2013

日時：平成25年11月2日（土）  
～11月17日（日）

会場：堀川御池ギャラリー  
京都市中京区堀川御池北東角

主催 天オアートミュージアム  
共催 京都市 京都市教育委員会  
出展 京都のアトリエ・アーティスト

## トピックス

### 画材をご寄贈いただきました

このたび、奈良市に本社を置く株式会社 呉竹様より、カラー筆ペン／絵具／筆（絵画用）／用紙等を、東大阪市の文具のヨシブン様より、文具類・事務用品類をご寄贈いただきました。

当機構は、アート表現・制作に興味関心と能力のある人たちが、伸び伸びと活動に打ち込める環境を提供し、その作品などの展覧と創作過程やデザイン活用研究などを行うとともに、障碍のある人が持つ高い表現力や作品の価値の社会的認知を高め、ひいては現代アートの発展にも寄与することを目指しています。昨年九月より、元新道小学校の校舍内にアトリエ&ギャラリーを開設。登録作家も増加し画材の需要も高まる中、かくも多くの画材を頂戴しましたことは大変嬉しく有り難く、早速活用し、さらに取組の充実を進めていこうと考えています。

当機構『天オアートミュージアム』の取組みは、まだ歩みを始めたばかりですが、着実に一歩一歩と日々気持ちを新たにしております。



株式会社 呉竹は、明治三十五年に綿谷奈良吉翁が「くれ竹製墨」の商号で製墨業を創業。現在は書道用品の他、文具・クラフト用

品など幅広い商品を企画・開発し、平成二十年には「元気なモノ作り中小企業300社」に選出されました。また品質マネジメントシステムに関わる国際規格『ISO9001』認証取得、以後定期更新審査を受け認定され、同十二年には環境改善の国際規格『ISO14001』認証取得するなど「安全で安心して使え、愛着のもてる商品」を目指して継続的に改善を行い、地球環境保全や汚染予防に配慮することを重要な経営課題として取り組んでおられる企業です。

平成二十五年四月三日、株式会社 呉竹様より画材を寄贈いただき、新道アトリエにて撮影。（左から、国内営業部リーダー 葛西氏、綿谷氏、当機構副理事長 重光豊）







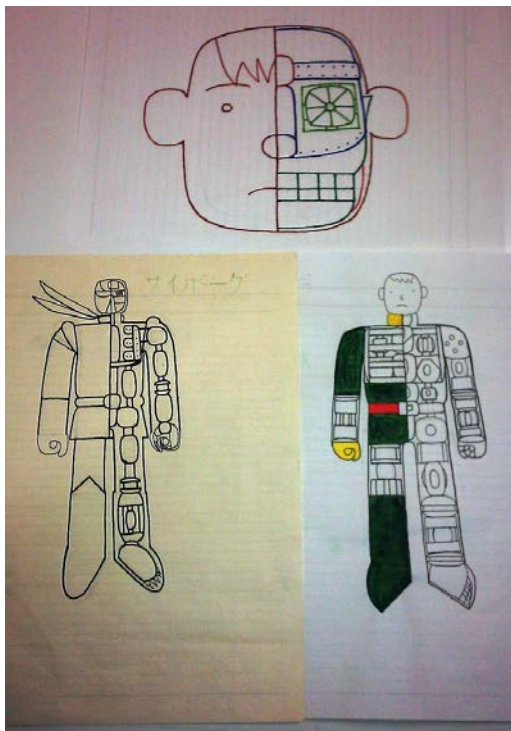
『一万円のパフェ』岸本直也 画用紙・色鉛筆 384×270



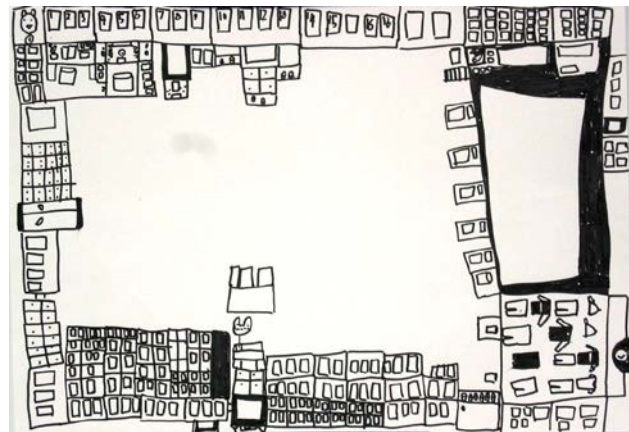
『不動明王と金剛夜叉明王』庄野隆太  
スケッチブック・鉛筆・色鉛筆  
122×174



『生き物たちの会議』宮川知之  
色画用紙・色鉛筆 390×540



『サイボーグの構造』黒川博司 紙(三枚)・ペン 各296×210



景観図『池上の流儀シリーズ 学園の景観』  
池上暢章  
画用紙・油性ペン 390×540



『さかな図巻1』長村駿  
色画用紙・ペン・水彩 390×540



## やっほう ギャラリー ふしみからアートのことば展

二〇一三年二月十一日(月・祝)〜二月十七日(日)に同時代ギャラリー(京都市中京区三条通り御幸町角)にて、京都市ふしみ学園のアート班「アトリエやっほう」のメンバーの作品展が開催されました。昨年の天才アーティストミュージアム2012展にも出品された作家の見覚えのある画風の作品や、心む愛らしい陶芸作品が展示され、インパクトのある大きな作品がどれもこれも印象的でした。繁華街を歩いてふらつと立ち寄られた方も、案内ハガキを持って展覧会場を探し当てた方もあり、作品を使ったクリアファイルやシール、ポストカードも販売され、買い求めていく方も多く見受けられました。



アトリエやっほう!!

次の同時代ギャラリーでの展覧会は、平成26年2月11日〜2月16日です。



## 軻の津ミュージアムを 訪ねて

広島県福山市にある「軻の津ミュージアム」に行ってきました。同ミュージアムは日本財団の助成により、築百五十年の民家の蔵を改装し昨年開館。障害者や美術の専門教育を受けていない人など既存の美術の外側で表現を続ける人の作品や事物を紹介しています。高い天井、太く長い柱や梁、厚い土壁に時の流れを感じます。じっくりと作品と向かい合えるスペースです。

今回の展覧会は「極限芸術×死刑囚の表現」という、死刑確定者による作品の展示でした。死刑の執行はある朝、突然刑務官から執行の告知がされ、およそ一時間後に執行されるそうです。何時「その朝」が来るかわからない極限状態の中で作り出された絵画、獄中の様子・死や死刑を連想する表現も当然あり、更生の機会や死刑制度の廃止を訴える記述もあります。また、獄中で描かれているとは想像できない、優しい絵やほのぼのとした絵も。明るいい色、繊細な描写、緻密な作品。何の先入観もなく見ていたら、すつと見過ごしてしまうかもしれません。でも死刑確定の年が記されたキャプションを見ると堪らない思いにさせられます。「無実という希望・潔白の罪」という風間博子氏の作品はこのタイトルがあるからこそ重く感じました。今回の展覧会で初めて経験したことは、作品よりも作品に付されたキャプションが衝撃的だったことです。一番ショックだったキャプ

ションはこれです。「国家と殺人」林眞須美  
一九六一〜二〇〇九(死刑確定)

理事 黒川愛子



「お詫びと訂正」  
季報「天才アーティスト」創刊号にて一部表記に誤りがありました。関係者の皆様に深くお詫び申し上げますと共に、以下のとおり訂正させていただきます。創刊号6ページ⑩『軻の津ミュージアム』のよみがなは、正しくは「とものつ」です。

## 季報掲載広告を募ります

季報「天才アーティスト」は、年4回の発行を予定しています。「天才アーティストミュージアム」の活動報告をはじめ、所属作家の作品紹介、アーティスト・プロジェクトに関する情報、各地の展覧会情報などを掲載していきます。発行部数は創刊号(平成二十五年三月発行)が三千部で、会員・協賛団体、京都市内の美術館、ギャラリー、カフェ、芸術系大学、福祉関係学部のある大学、公共機関などに配布・配架をします。現在天才アーティストミュージアムの活動に、賛同くださる企業や団体の広告の募集を行っています。ご協力をよろしくお願ひします。お問い合わせはEメールにてお願ひします。

- 年4回発行 毎号3千部予定
  - 1枠10,000円 年間4回各号に掲載
  - 最終ページ(後ろ表紙)にロゴを掲載
- お問合せ・お申込みは [info@tensai-art.com](mailto:info@tensai-art.com) へ

〔編集後記〕  
知れば知るほど、観れば観るほど、そのたび心にズンとくるアール・ブリュットの作品。作品の生まれる現場で何か強いエネルギーに接し、「この感覚を伝えたい・・・」たくさんの方々に作品を観ていただきたい!そんな思いが湧き続けます。この季報が多くの人々の目に触れ、アール・ブリュットの作品に興味を抱いていただけたらと願ひつ・・・。  
画像処理 高橋ちさと(ウエブデザイナー) / 編集・構成 植村美樹(ポランティア)

画材・額縁  
**画箋堂**  
京都・河原町五条

**Kuretake**  
株式会社 呉竹  
<http://www.kuretake.co.jp/>

**Yoshimura**  
吉村建設工業(株)  
075-802-1360  
Yoshimura Construction Co., Ltd.

一級建築士事務所  
町家・古民家再生/マンション改修  
**(株)共立ホーム  
エンジニアリング**  
06(6788)5402 [kap@hyper.ocn.ne.jp](mailto:kap@hyper.ocn.ne.jp)

各種印刷/アニメーション仕上げ  
**福祉工房 P&P**